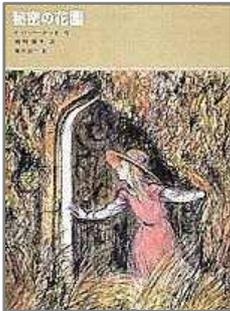


ひみつ はなぞの
秘密の花園

F・H・バーネット／作 さく ほりうちせいいち が いのくまよう こ やく
堀内誠一／画 猪熊葉子／訳
ふくいんかんしよてん
福音館書店 456p ISBN : 978-4-8340-0758-9



両親が亡くなり、メリーはイギリスのおじの屋敷に引き取られた。その屋敷には10年間閉ざされたままの庭があった。一人ぼっちで気がふさいでいたメリーは、庭の秘密に興味を示し始める。やがて自然を愛する少年ディッコンや、おじの一人息子で寝たきりだったコリンとも仲良くなり、メリーたちは庭造りに夢中になっていく。

ひやく
百まいのドレス

エレナー・エスティス／作

ルイス・スロボドキン／絵 え いしいもも こ やく
石井桃子／訳
いわなみしよてん
岩波書店 92p ISBN : 978-4-00-115579-2



同級生のすてきなドレスを見て、思わずドレスを百まい持っていると言ってしまったワندا。それから女の子たちはワنداを笑い者にして、同じクラスのマデラインは何も言えずいやな気持ちでいた。ある日、ドレスのデザインコンクールでワنداの絵が一面に飾られ、それを見たマデラインはワنداの気持ちを考えるようになる。

ふたりのロッテ

エーリヒ・ケストナー／作 さく いけだ かよこ やく
池田香代子／訳

いわなみしよてん
岩波書店 226p ISBN : 978-4-00-114138-2



ロッテとルイーゼは、姉妹であることを知らずに別々に暮らしていた。ある日、偶然にも林間学校で出会ったふたりは、ロッテが持っていた母親の写真を見て、自分たちがふたごの姉妹だと知る。離れて暮らすようになってしまった両親を仲直りさせるために、ふたりは秘密の計画を立てる。